

第25回 最先端脳科学セミナー

The making, keeping, and losing of memory

演者: **Richard Morris 教授**

Centre for Cognitive & Neural Systems
The University of Edinburgh

日時: 2015年9月30日(水) 17:00~18:30

場所: 日医工オーデトリウム (医薬イノベーションセンター1F)

Morris先生は空間学習を評価する試験として有名な、モリス水迷路の考案者であり、シナプスでの長期間に渡るシナプス伝達効率変化の仕組みを説明する「シナプスタグ仮説」を世界で初めて提唱し(*Nature*, 385:533, 1997)、近年では、既知の情報に新しい情報が加えられる「スキーマ」獲得の神経回路メカニズムを提唱するなど(*Science*, 76:316, 2007; *Science*, 333:89, 2011)、記憶制御機構の解明に長期にわたって精力的に取り組んでこられました。また、記憶研究のトレンドに関する解説や論評などにも定評があります(*Nature*, 513:323, 2014; *Science*, 335:1455, 2012)。

本セミナーでは、記憶の形成や保持、さらにはアルツハイマー病マウスモデルを用いた記憶の消失などの最新の研究成果をご講演して頂く予定です。
皆様奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

※ 本セミナーは、大学院生命融合科学教育部「生命高次適応科学特論」の一環です。
履修者は、[レポートの提出](#)が必要です。また、大学院の単位認定の対象となります。

主催: 医・生化学 井ノ口 馨

第25回セミナー世話人: 医・生化学 野本 真順 内線 7227